

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	島根県立中央病院における術前休止薬の再開確認に向けた取り組み
研究期間	当院病院長許可日 ～ 2023 年 10 月 31 日
対象患者	2022 年 6 月 16 日～2022 年 9 月 15 日の間に医師より手術・処置等を目的としてお休みする薬（以下、術前休止薬）の指示があり、薬剤師が入退院サポートセンターでその術前休止薬について説明（以下、休薬指導）を行った入院患者さん
調査対象期間	2022 年 6 月 16 日～2022 年 12 月 15 日
研究機関の名称	島根県立中央病院
当院研究責任者	薬剤局 薬剤局次長 横手 克樹
意義・目的	薬剤局では、術前休止薬の再開が行われているか確認することを目的として、術前休止薬を登録し再開状況を入力可能にしたシステム（以下、休薬確認システム）を独自に開発し運用を行っています。 本研究では、入院患者さんの術前休止薬の再開確認状況を調査し、休薬確認システムの有用性について検討することで、薬剤師による周術期薬学的管理の取り組み（以下、本取り組み）の評価および今後の課題を検索します。
研究内容	電子カルテおよび休薬確認システムを利用して「利用する情報の項目」について収集します。抽出したデータをもとに、本取り組みの評価について検討します。
利用・提供する試料・情報の項目	患者情報（患者ID、入院診療科、入退院サポートセンター対応日、入退院日、手術・処置日、手術・処置の内容）、入退院サポートセンターでの薬剤師によるカルテ記載内容、医師による休薬指示内容、入院期間中の病棟薬剤師によるカルテ記載内容、入院期間中の病棟薬剤師による服薬指導レポート記載内容、退院時薬剤指導書記載内容、退院時お薬手帳ラベル記載内容、退院時薬剤情報提供書記載内容
試料・情報の他機関への提供の有無	☐ あり 提供方法： 海外の機関への提供 ☐ あり・ ☐ なし ☒ なし
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	研究の結果は、第 62 回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会にて口頭発表として公表する予定です。

備考	
----	--

***** お問い合わせ先 *****
島根県立中央病院
研究責任者：薬剤局 横手 克樹
（主担当者：古田 光）
電話：0853 - 22 - 5111（代表）

事務担当：臨床研究・治験管理室
電話：0853 - 30 - 6590（直通）
